

令和2年度 第1回地域ケア会議区レベル会議 資料説明について

●【資料番号12】 地域ケア会議からの提案について（令和元年度） 要確認

地域ケア会議とは、多職種による話し合いにより地域課題等を解決するための場として設置しているものです。大田区では、区レベル、基本圏域レベル、日常生活圏域レベル、個別レベルと4つのレベルに区分しており、推進会議は、区の政策策定の役割をもつ地域ケア会議区レベル会議としての一面もあわせもったものとして設置しております。

地域ケア会議区レベル会議では、平成30年度から「認知症高齢者の支援」をテーマに、3つの課題について委員の皆様からご意見をいただいております。3つの課題のうち、課題1「多世代に認知症を正しく理解してもらおう」、課題2「認知症の方や家族の集いの場を増やす」については、会議の結果を区への提案としてとりまとめました。（参考資料参照）

前回の令和元年度第3回の会議では、課題3「早期発見と関係機関へのつなぎ」について取り上げ、事務局より「相談内容の共有のための共通書式の作成・活用」について、区レベル会議からの提案とすることを申し上げ、委員のみなさまからご意見・ご承認をいただいたところです。

それらをもとに、資料のとおり地域ケア会議から区への提案としてまとめたものが資料番号12となっております。ご確認いただければと存じます。

●● 意見書提出について ●●

別紙 意見書様式に、記入のうえ委員の皆様全員のご提出をお願いいたします。

〆切は、令和2年6月12日（金）です。